

## 2025 年度 第 4 回 鋼構造運営委員会 議事録

1. 日時 2026 年 3 月 16 日 (火) 13 : 30 ~ 17 : 00
2. 場所 304 会議室 + オンライン開催 (Zoom)
3. 出席者 岡崎太一郎, 石原直, 聲高裕治, 五十嵐規矩夫, 石田交広, 井戸田秀樹, 伊山潤,  
(敬称略) 宇佐美徹, 越智健之, 小野潤一郎, 金尾伊織, 吉敷祥一, 城戸將江, 木村祥裕,  
桑原進, 佐川隆之, 佐藤篤司, 澤泉紳一, 澤本佳和, 鈴木淳一, 竹内徹, 田中剛,  
長谷川隆, 原田幸博, 松本由香, 見波進, 村上行夫, 山田哲, 山田丈富, 和田昌敏,  
安田聡 (記録) 下線 : 欠席者
4. 資料 (ストレージサーバ)
  - 04\_01 2025 年度第 4 回鋼構造運営委員会議事予定 (岡崎主査)
  - 04\_02 2025 年度第 3 回鋼構造運営委員会議事録(案) (安田幹事)
  - 04\_03 2025 年度第 3 回構造本委員会資料 (岡崎主査)
  - 03\_03A 2025 年度第 3 回構造本委員会メモ (岡崎主査)
  - 04\_04 座屈小委員会資料 (金尾委員)
  - 04\_05 接合小委員会資料 (松本委員)
  - 04\_06 素材小委員会資料 (見波委員)
  - 04\_07 時刻歴耐震設計指針検討小委員会資料 (伊山委員)
  - 04\_08 各種合成構造改定委員会資料 (吉敷委員)
  - 04\_09 環境小委員会資料 (和田委員)
  - 04\_10 塑性設計小委員会資料 (佐藤委員)
  - 04\_11 耐火設計小委員会資料 (鈴木委員)
  - 04\_12\_1 限界状態設計指針改定小委員会資料 (井戸田委員)
  - 04\_12\_2 学会規準・指針類の位置付け (井戸田委員)
  - 04\_13 災害委員会資料 (石原幹事)
  - 04\_14 学会図書への質疑に対する回答状況一覧 (石原幹事)
  - 04\_15 2026 年度大会 PD 準備状況 (伊山委員)
  - 04\_16 2026 鋼構造 PD 開催告知 (案) (伊山委員)
  - 04\_17 重点審議資料\_各種合成構造小委員会 (吉敷委員)
  - 04\_18 重点審議履歴 (岡崎主査)
  - 04\_19 2025 プロ編委員回答用紙 (岡崎主査)
  - 04\_20 2026 活動計画\_鋼構造運営委員会 (岡崎主査)
  - 04\_20A~I 2026 活動計画 (各小委員会)
  - 04\_21 第 17 回日本地震工学シンポジウム資料 (佐藤委員)
  - 04\_22 2026 年度構造委員会設置期間と予算額 (岡崎主査)
  - 04\_23 2026 年 3 月構造委員会委員の委嘱・解嘱 (岡崎主査)

## 5. 議事内容

開会に先立ち、故・田川先生への黙祷を行った。

### (1) 前回議事録の確認（資料 04-02 安田幹事）

- ・ 2025 年度第 3 回議事録案を確認し、承認された。

### (2) 構造本委員会の動き（資料 04-03, 04-03A 岡崎主査）

- ・ 2 月 20 日に第 3 回構造本委員会を開催。
- ・ 構造本委員会資料の内容が紹介された。

### (3) 小委員会・WG等の報告

- ・ 資料 04-04～04-13 に基づき、各小委員会・WG等の担当委員から活動報告があった。

#### 座屈小委員会（資料 04-04 金尾委員）

- ・ 小委員会は 1 月 27 日に開催。次回は 4 月開催予定。
- ・ 2026 年度は執筆作業を優先する。外部意見の募集は進捗に応じて検討し、2027 年度大会 PD の活用も視野に入れる。
- ・ 変形能力評価などについては、塑性設計指針とのすみ分けや整合を図る必要があるとの認識を共有した。
- ・ 諸問題の英文化については、7 月 24 日の構造本委員会において刊行承認を諮る予定である。

#### 接合小委員会（資料 04-05 松本委員）

- ・ 小委員会は 3 月 4 日に開催。次回は 5 月開催予定。
- ・ 溶接ガイドブックについて、構造本委員会の査読に対する回答書および修正原稿を提出。現在、査読者のうち一名は了承済みだが、もう一名については確認待ちの状況。  
→ 後日、3 月 16 日に完了との査読回答をいただいた。7 月 24 日の構造本委員会において刊行承認を諮る予定。
- ・ 7 月 24 日の構造本委員会での刊行承認後でないと講習会告知が難しいことを確認。そのため、当初想定していた 8 月 3 日の改定講習会は後ろ倒しとなる可能性あり。  
→ 後日、事務局と相談し、8 月に告知する予定で調整中。
- ・ 「改定の序」についても、本運営委員会および構造本委員会の査読対象とするので、順番に査読を進める。
- ・ 溶接動画教材については、動画作成と小委員会内での査読(視聴)を並行して進めている。

#### 素材小委員会（資料 04-06 見波委員）

- ・ 小委員会は未開催。
- ・ 重点審議を踏まえ、刊行原稿の執筆および取りまとめを継続している。
- ・ 小委員会内査読は未了であり、運営委員会査読は当初予定より後ろ倒しとなる見込み。

#### 時刻歴耐震設計小委員会（資料 04-07 伊山委員）

- ・ 小委員会は 1 月 22 日、3 月 13 日に開催。
- ・ 小委員会および各 WG において、中低層建物を対象とした応答解析、入力地震動、現行設計法

との関係整理等について継続して検討を行っている。

- ・ 大会 PD の会告(案)を確認した。

#### 各種合成構造設計指針改定小委員会 (資料 04-08 吉敷委員)

- ・ 小委員会は3月6日に開催。
- ・ あと施工アンカー設計と鋼構造水平構面設計のガイドブックについて各WGで検討中である。
- ・ 読者からの質問に関連して、第4編例題中のヤング係数比設定値の整合性について課題が判明しており、次回指針改定時に見直す方針である。

#### 環境小委員会 (資料 04-09 和田委員)

- ・ 小委員会は12月18日、2月24日に開催。
- ・ 2028年度以降の国の制度改定も視野に入れつつ、改定作業を進める。
- ・ 2026年度中の原稿完成および同年度内の運営委員会査読完了を目標とする。

#### 塑性設計小委員会 (資料 04-10 佐藤委員)

- ・ 小委員会は12月7日に開催。
- ・ 指針改定原稿について、構造本委員会の査読が完了。現在、出版社での校正作業中。
- ・ 改定講習会は、7月22日(大阪)、7月28日(東京:動画配信あり)を予定。

#### 耐火設計小委員会 (資料 04-11 鈴木委員)

- ・ 小委員会は未開催。次回は3月30日開催予定。
- ・ 改定原稿に対する運営委員会査読について、聲高幹事、安田幹事が担当することを了承した。
- ・ 査読原稿は4月上旬にストレージサーバーに提出し、メールで通知する。

#### 限界状態設計指針改定小委員会 (資料 04-12-1,2 井戸田委員)

- ・ 小委員会は1月21日に開催。次回は4月18日開催予定。
- ・ 当初通りの4年計画に沿って執筆継続中である。2027年度刊行を予定。
- ・ 次回運営委員会では章構成等の具体案を報告する。

#### 災害委員会等 (資料 04-13 石原幹事)

- ・ 災害委員会は未開催。
- ・ 構造基準比較WGと組積造WGが改廃され、構造業務WGと途上国被害軽減WGが新設された。

#### (4) 学会図書質疑回答の報告 (資料 04-14 石原幹事)

- ・ 各種合成構造設計指針：25-9, 25-10, 25-13：回答済, 25-19：未回答
- ・ 接合部設計指針：25-11, 25-12：非受理※, 25-14：審議中, 25-18：回答済
- ・ 鋼構造設計規準：25-15：回答済
- ・ 塑性設計指針：25-16, 25-17：回答済
- ・ 軽鋼構造設計施工指針：25-20：未回答

※ 近年、質問文が不明瞭・不適切なケースがあり、回答負荷が高まっていることを運営委員会内で共有。接合部設計指針に対する質問において、不明瞭かつ未整理な質問(25-11, 12)については、事務局から質問者に対し、内容を整理したうえで再提出するよう求めた。

#### (5) 2026年度大会プログラム編成について (資料 4-20 岡崎主査)

- ・ プログラム編成期間は、4月22日(水)～28日(火)17時まで。

- ・ 2026 年度編成担当委員案について承認。委員は計 13 名（敬称略）：岡崎，聲高，石原，安田，五十嵐，伊山，宇佐美，金尾，桑原，松本，見波，村上，田川（新任）。
  - ・ 事前説明，移動梗概の確認，最終確認の 3 回，オンラインミーティングを実施する方針。
    - ① 4 月 21 日（火）18：00～19：00 事前説明
    - ② 4 月 24 日（金）13：00～14：00 移動梗概の確認
    - ③ 4 月 28 日（火）16：00～17：00 最終確認，反省
- (6) 鋼構造運営委員会委員および参加小委員会委員の委嘱・解嘱について（資料 4-23 岡崎主査）
- ・ 運営委員会の委嘱・解嘱者は以下のとおり。（敬称略）
    - 解嘱：越智健之，澤泉紳一，竹内徹，田中剛，長谷川隆，原田幸博，山田哲，山田丈富
    - 委嘱：浅井英克，北岡聡，田川浩，中野達也，安永隼平
  - ・ 全体名簿に接合小委員会から解嘱された増田委員の記載がないので，松本委員から事務局に状況を確認する。
    - 後日，事務局に確認して，伝達漏れであったことを把握。一か月遅れて構造本委員会に審議いただく予定。
- (7) 重点審議 各種合成構造小委員会（資料 04-17 吉敷委員）
- ・ 主な審議内容：
    - ① あと施工アンカー設計・施工ガイドブックについて
      - ・ 各種合成構造設計指針第四編をベースに，内容を整理・拡充したガイドブックを企画。
      - ・ A 種・B 種・S 種の位置づけを整理し，設計・施工・品質管理まで含めて扱う方針。なお，S 種については本ガイドブックの適用対象外とする。
      - ・ 施工団体・既存仕様書との整合も意識して進める。
      - ・ 2030 年前後の刊行を視野に長期計画で進める案を共有。
    - ② 鋼構造水平構面設計ガイドブックについて
      - ・ 床などの水平構面の設計について，国内では体系的整理が十分でないことから，鋼構造に即した設計上の考え方を整理したガイドブックを企画。
      - ・ 検討対象を床面に限定せず，屋根面や水平ブレースも含める方向で整理する方針。
      - ・ 海外で用いられている Chords, Collectors の概念の導入そのものではなく，水平構面内の力がどの部材・接合部を通じて耐震要素へ伝達されるかという「力の流れ」を中心に整理すべきとの認識が共有された。
      - ・ 開口や不整形，接合部の偏心・応力集中など実務上の課題への対応が重要である。
      - ・ 一方で，対象を広げ過ぎるとガイドブックとしての実用性が損なわれるため，まずは適用範囲を明確にして実務性を重視すべきとの意見があった。
      - ・ 若手委員を含めた体制拡充も視野に進める。
- (8) その他
- ・ 2026 年度に原稿完成予定の指針類は以下の 4 つであることを運営委員会で共有した。
    - 耐火設計指針，建築構造用鋼材と金属系材料，環境配慮設計指針，限界状態設計指針

- ・ 第17回日本地震工学シンポジウムについて紹介があった。(資料4-21 佐藤委員)  
会期：2026年11月26日(木)～28日(土)，会場：熊本城ホール  
オーガナイズドセッションは全件採択。アブストラクト投稿締切は4月28日予定。
- ・ 田中剛委員，澤泉紳一委員，竹内徹委員より退任の挨拶があった。

6. 運営委員会等開催予定

|                    |                |             |
|--------------------|----------------|-------------|
| 2026年度 第1回鋼構造運営委員会 | 2026年 5月19日(火) | 13:30～17:00 |
| 2026年度 第2回鋼構造運営委員会 | 2026年 8月 5日(水) | 13:30～17:00 |
| 2026年度 鋼構造運営委員会懇親会 | 2026年 9月 8日(火) | 広島          |
| 2026年度 第3回鋼構造運営委員会 | 2026年12月 4日(金) | 13:30～17:00 |
| 2026年度 第4回鋼構造運営委員会 | 2027年 3月15日(月) | 13:30～17:00 |

以上